

金沢大学能登半島地震学術調査部会主催

第3回スタディ・ツアー（最終回）

復興に向けた能登コミュニティの潜在力

10月 10日（土）8:00～17:30（※集合時間 7:50）

プログラム概要

シリーズ最後となる今回は、歴史的・文化的観点とコミュニティの両面から災害に強い地域社会のポテンシャルについて考えてみます。奥能登の産業や暮らしに重要な機能を果たしてきた土蔵が今回の地震で大きなダメージを受けました。ツアーでは修復に携わった方々にお話を聞きながら土蔵修復の意義と魅力に迫ります。また、災害時に要援護者支援で威力を発揮した「見守りマップ」の作成に携わった地域の方のお話を伺いながら、人口減少社会における共助のあり方について理解を深めます。

- ◆案内者：水野雅男 人間社会環境研究科教授
- 田中純一 人間社会研究域法学系特任助教
- 井口克郎 人間社会環境研究科博士後期課程

集合場所：金沢大学「自然研前バス停」前

参加費 無料

- ★現地での昼食代（800円程度）をご負担いただきます。
- ★傷害保険未加入の方は保険料として別途300円を徴収いたします。
- ★時間になりましたら出発いたします。
- ★参加には事前申し込みが必要です。定員（40名）になり次第締め切らせていただきます。
- ★道路事情等により解散予定時刻等が変更される場合がありますのでご了承下さい。
- ★能登にお住まいで参加を希望される方の集合場所・集合時間は以下の通りです。

乗車・下車地点：能登空港ターミナルビル奥能登総合事務所玄関前 集合 9:45 解散 16:00

- ★申し込み 氏名・連絡先を明記の上、下記までお申し込み下さい

FAX 076-264-5405 Email:tanaka.j@staff.kanazawa-u.ac.jp

問い合わせ 金沢大学能登半島地震学術調査部会 人間社会研究域特任助教 田中 080-1969-7882

-----キリトリ線-----

参加申込書	
氏名：	乗車・下車場所（○をつけて下さい）
所属：	1.金沢大学自然研バス停前 2.能登空港
連絡先 電話：	年齢（傷害保険加入者は必須） 歳
メール：	性別（傷害保健加入者は必須） 男・女

FAX 076-264-5405

Email:tanaka.j@staff.kanazawa-u.ac.jp

スケジュール

スケジュール	
午前	金沢大学出発→能登空港→輪島市社会福祉協議会門前支所「見守りマップ」ヒアリング ◆門前町内にて昼食
午後	輪島鳳至・河井の土蔵修復現場の視察ときき酒体験→土蔵研の活動ヒアリング→能登空港→角間キャンパス到着・解散

会場（金沢大学角間キャンパス）へのアクセス

※金沢大学までバスでお越しの方へ：「金沢大自然研前バス停」（下図参照）で下車してください。

※お車でお越しの方へ：「H駐車場」（下図参照）をご利用下さい。

